

平成29年 7月26日

議会と語る会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 様

議会と語る会 1 班

班長 相原 久男



私の班は、下記のとおり議会と語る会を開催しましたので、ご報告します。

記

1 開催日時 平成29年 7月 4日 (火) 19時00分～ 21時00分

2 開催場所 JA佐久浅間三岡支所

3 出席議員 9名

4 参加人数 21名

5 報告内容等への質疑・意見・要望・応答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
公共交通	・収支状況はどうか ・オペレーター費用はどこが	・黒字と報告を受けている ・まちづくり会社が運営している

(2) 議会に関すること・・・なし

6 意見交換の内容 要旨

(1) 市政に関すること

項目	現状	課題	対応策
防災対策 自 助	<p>①耐震診断を受けていない。</p> <p>②災害用品の備えはあるが、家族全員分は用意できていない。</p> <p>③防災グッズの確認ができるない。</p> <p>④避難する場所を家庭内で決めていない。</p> <p>⑤災害を現実的に考えていなが、救急用品だけは準備している。</p>	<p>①災害がない地域との認識があり、対策は全く考えていない。</p> <p>②家庭用防災マニュアルを見ていない。</p> <p>③備蓄品を置く場所を考えないといけない。</p> <p>④防災グッズの賞味期限の確認。</p> <p>⑤防災グッズの必要品が思いつかない</p>	<p>①耐震診断を受け、自宅の状況を知る</p> <p>②耐震診断のPRをする。</p> <p>③家族全員の防災意識を確認する。</p> <p>④防災マニュアルの隔年発行。</p> <p>⑤小諸市で発生する可能性のある災害について、広報で徹底する。</p>
共 助	<p>①要援護者への理解不足、支援者へのPRも不足している。</p> <p>②支え合いマップを作成中である。</p> <p>③消火栓が不足。</p> <p>④防災訓練に対する意識が薄い。</p> <p>⑤地域の結束が固いので問題ない。</p> <p>⑥耳取区防災マップを改訂、消火器具にナンバーを表記した。</p> <p>⑦常会単位では情報共有ができている</p>	<p>①公民館等の耐震診断は必要。</p> <p>②精神・身体障がい者の状況が不明。</p>	<p>①防災訓練の実施と、区民への啓蒙。</p> <p>②要支援者対策として関係者への情報開示。</p> <p>③日常の会話のなかで信頼関係を確立。</p> <p>④特に新興住宅地に消火栓を増設、補助。</p>
公 助	<p>①用水路管理など異常気象時の対策</p> <p>②要援護者の情報がない。</p> <p>③御影用水越流問題に代表する広域水害の発生。</p> <p>④防災無線が聞こえない。</p> <p>⑤信用防災無線が区内にない。</p> <p>⑥AEDがない</p>	<p>①ミサイル対策は考えているのか。</p> <p>②備品が分散されているのか。</p> <p>③防災ラジオを見直してほしい。</p>	<p>①AEDの設置。</p> <p>②防災ラジオを各戸に配布してほしい。</p> <p>③三岡三区、または、単区でAED・無線機を購入検討中。</p>

項目	現状・課題	・病院に期待すること
厚生病院	<p>○駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車を止めるスペースがない。 ・駐車場が狭い。 <p>ロータリーの狭さ。</p> <p>○スタッフ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員が多い、サービスの質が落ちている。 ・待ち時間が長い。 ・事務スタッフの対応があまりよくない。 <p>○医師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師の説明が不足と悪い。 ・夜間の救急受け入れを制限している。 ・医師の質の向上がない。 ・診療科目が限られている。 ・診療科の耳鼻咽喉科が無い（常勤）。 <p>◎信頼性がいまいち。</p>	<p>○施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設全体が狭い。レストランや売店が無し不便 ・電子カルテ→地区医院とのオンライン化 →上位高度病院とのオンライン化。 ・職員駐車場の確保も必要だ。 ・駐車場完全確保。 ・診療申し込みを電子化（スマホ等）する。 <p>○保健予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防医療活動に力を入れて。 ・“センター発”〇な啓蒙活動 “若月医師” <p>○医師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医師の充実（確保）。 ・地域に密着した医療体制。 ・コミュニケーションを充実（3者間）。 <p>◎すべてにおいてスムーズに動いてもらいたい待ちを少なくしてほしい。</p>

項目	所有者個人がやるべきこと	地域でできること	行政でしかできないこと
空き家防止対策	<p>◆結論=若い人向けの家作りをする。</p> <p>①現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が古い家を嫌がる（好みが違う） ・嫁が子供家族との同居を嫌がる ・親が死んでも離れて暮らす ・親が死んだ後の実家を手入れしない。 ・親が死んだ後の実家を放置している <p>②対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実家を売却・賃貸する ・跡継ぎを決めておく ・同居してもらえる家を作る ・定期的にメンテする 	<p>◆結論=空き家にしないコミュニティ作り</p> <p>①現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家に対し何か言うとおせっかいになる ・うかつに木の伐採や草刈りができる ・別居の跡継ぎの連絡先がわからない <p>②対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所有者情報を共有する ・地域行事に誘い交流する ・お節介と世話焼きがいるコミュニティにする ・隣近所とつながりを持つ（特に若年層） 	<p>◆結論=固定資産税の減免条件を厳しくする（居住していない宅地は宅地ではない）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家は固定資産税の減免をやめる ・減免が無くなることを強くPRして欲しい ・家主の利益になる提案が欲しい ・厳しく指導して欲しいその他意見 ・リフォームの補助が欲しい ・宅地内の野生鳥獣対策もして欲しい ・三岡地区をベッドタウンにする計画を

7 回答保留の質問・意見と回答 要旨（持ち帰って検討しますと回答したもの）

(1) 市政に關すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
公共交通	・運転手の労働体制はどうか	

(2) 議会に關すること・・・なし